



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月11日  
東

上場会社名 株式会社さいか屋 上場取引所  
コード番号 8254 URL <http://www.saikaya.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 岡本 洋三  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 古性 武志 (TEL) 044 (211) 3157  
四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績 (平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	9,029	△4.3	121	△44.6	56	△61.9	41	△68.8
26年2月期第1四半期	9,438	△4.4	219	△22.5	148	△28.8	134	△36.7

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 33百万円(△76.7%) 26年2月期第1四半期 145百万円(△26.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	1.34	1.00
26年2月期第1四半期	4.29	3.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	23,384	3,364	14.4
26年2月期	22,724	3,330	14.7

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 3,364百万円 26年2月期 3,330百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	—	—	0.00	0.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

3. 平成27年2月期の連結業績予想 (平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,500	△6.6	190	△46.0	50	△77.6	20	△90.1	0.64
通期	36,000	△4.5	450	△0.2	170	△14.7	120	14.7	3.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期1Q	31,353,142株	26年2月期	31,353,142株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	134,150株	26年2月期	132,746株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期1Q	31,219,579株	26年2月期1Q	31,223,627株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は平成26年7月11日付で終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
4. 補足情報 .....	11
(1) 連結売上高の内訳 .....	11
(2) 店別売上高(単体) .....	11
(3) 商品別売上高(単体) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年3月1日～平成26年5月31日)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和の効果により企業収益の改善が図られ、設備投資は増加しています。個人消費については消費税引上げに伴う駆け込み需要およびその反動減があったものの、雇用情勢は着実に改善しており、景気は、緩やかな回復基調が続きました。

百貨店業界におきましては、消費税引上げ前の駆け込み需要により、大都市の百貨店を中心に、高級時計・宝飾品や海外ブランドなどの高額品の販売が好調に推移し、3月の売上高は全国平均で前年比+25.4%となりました。一方、4月の売上高は、消費税引上げによる駆け込み需要の反動により、全国平均で前年比-12.0%となりましたが、週を追うごとに影響は和らぎ、相対的には底堅く推移いたしました。

このような状況の下、当社は、今年度を「強固な企業体質を構築する年度」と位置づけ、2年目を迎える中期経営計画の数値目標を、現在の営業状況を考慮したものに修正するとともに、新たに策定した重要戦略である「売上高増加のための売場改善」、「収益力強化」、「外商機能の強化」の実行に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、3月は消費税引上げ前の駆け込み需要により、美術・宝飾品などの高額品、寝具・家電などの家庭用品が好調に推移し、大幅に売上高を伸ばしましたが、4月以降は駆け込み需要の反動により、売上高が想定以上に落ち込むなど、売上高の増減が大きくなりました。

当第1四半期連結累計期間において実施した今年度の重要戦略にもとづく施策といたしましては、利益率向上のため各店において自主編集売場で販売する商品の取扱いを増やすとともに、外部との提携により外商担当者が取り扱う商品・サービスを拡充し、手数料収入を増加させる体制を構築いたしました。また、既存店舗以外での収益力強化を図るため、5月から、健康食品販売のジャスダック上場企業である株式会社エーエフシーとの提携により通信販売事業を開始いたしました。

さらに、新たな顧客層開拓のため、横須賀店において、「東急ハンズトラックマーケット」を新規オープンするとともに、「地域に根ざした店舗づくり」の観点から、三浦半島の若手生産者が生産した季節の新鮮な野菜や、地元の海産物生産者による海藻類や加工品などを取り揃えた「朝市」を開催し、多くのお客様からご好評をいただきました。

一方、ローコストオペレーションを更に推進するため、店舗の維持管理費用などの物件費や広告宣伝費削減を中心とした経費削減に取り組まれました。

以上の様な諸施策を積極的に展開したものの、消費税引上げの影響や近隣商業施設との競争激化などによる売上高減少により、当第1四半期連結累計期間の連結業績は前年同四半期比減収減益となり、売上高は9,029百万円(前年同四半期比95.7%)、営業利益は121百万円(前年同四半期比55.4%)、経常利益は56百万円(前年同四半期比38.1%)、四半期純利益は41百万円(前年同四半期比31.2%)となりました

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産については23,384百万円となり、前連結会計年度末に比べ660百万円増加しました。これは主に、第1四半期連結会計期間末が銀行休業日にあたることによる現金及び預金の増加およびリース資産の増加等によるものです。負債については、前連結会計年度末に比べて626百万円増加し20,020百万円となりました。これは主に、第1四半期連結会計期間末が銀行休業日にあたることによる買掛金および未払費用の増加、ならびにリース債務の増加等によるものです。純資産については、前連結会計年度末に比べて33百万円増加し3,364百万円となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ291百万円増加し1,667百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、679百万円の収入(前年同四半期比290百万円の収入の増加)となりました。主な増加項目は、減価償却費261百万円および仕入債務の増加額392百万円等であり、主な減少項目は、売上債権の増加額99百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、180百万円の支出(前年同四半期比179百万円の支出の増加)となりました。主な増加項目は、定期預金の払戻による収入70百万円等であり、主な減少項目は、有形固定資産の取得による支出85百万円および差入保証金の差入による支出81百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、208百万円の支出（前年同四半期比233百万円の支出の減少）となりました。主な減少項目は、長期借入金の返済による支出184百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、平成26年4月10日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,446,123	1,667,430
売掛金	674,645	773,955
商品	1,410,707	1,455,034
貯蔵品	49,516	50,171
その他	244,226	258,038
流動資産合計	3,825,218	4,204,629
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,513,250	8,324,333
土地	7,363,709	7,363,709
リース資産(純額)	34,046	367,594
その他(純額)	27,519	26,805
有形固定資産合計	15,938,525	16,082,442
無形固定資産		
その他	93,818	119,468
無形固定資産合計	93,818	119,468
投資その他の資産		
投資有価証券	347,893	335,777
敷金及び保証金	2,043,639	2,121,151
破産更生債権等	21,885	21,751
その他	473,058	519,302
貸倒引当金	△19,650	△19,590
投資その他の資産合計	2,866,827	2,978,393
固定資産合計	18,899,172	19,180,304
資産合計	22,724,390	23,384,933

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	51,400	55,098
買掛金	2,435,178	2,823,615
短期借入金	48,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	744,710	566,530
未払法人税等	22,226	9,715
商品券	1,229,587	1,185,412
賞与引当金	11,266	31,303
商品券回収損引当金	638,049	622,822
ポイント引当金	173,422	197,410
その他	887,077	1,045,153
流動負債合計	6,240,917	6,585,060
固定負債		
長期借入金	11,744,127	11,737,757
繰延税金負債	224,444	215,709
退職給付引当金	408,217	414,615
資産除去債務	228,681	229,542
その他	547,164	837,599
固定負債合計	13,152,635	13,435,223
負債合計	19,393,552	20,020,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,945,290	1,945,290
資本剰余金	1,637,078	1,637,078
利益剰余金	△232,401	△190,604
自己株式	△41,766	△41,853
株主資本合計	3,308,201	3,349,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,636	14,738
その他の包括利益累計額合計	22,636	14,738
純資産合計	3,330,837	3,364,649
負債純資産合計	22,724,390	23,384,933



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	9,438,744	9,029,619
売上原価	7,309,112	7,021,471
売上総利益	2,129,631	2,008,147
販売費及び一般管理費	1,909,778	1,886,319
営業利益	219,852	121,827
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,021	384
負ののれん償却額	3,563	-
受取手数料	1,453	1,418
商品券回収損引当金戻入額	1,616	15,227
その他	2,802	1,884
営業外収益合計	10,456	18,914
営業外費用		
支払利息	68,898	65,331
商品券等整理損	9,729	18,398
その他	3,001	297
営業外費用合計	81,629	84,027
経常利益	148,679	56,714
特別損失		
固定資産除却損	12,570	17,334
特別損失合計	12,570	17,334
税金等調整前四半期純利益	136,108	39,380
法人税、住民税及び事業税	5,169	1,952
法人税等調整額	△3,094	△4,369
法人税等合計	2,075	△2,417
少数株主損益調整前四半期純利益	134,033	41,797
四半期純利益	134,033	41,797

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	134,033	41,797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,277	△7,898
その他の包括利益合計	11,277	△7,898
四半期包括利益	145,311	33,899
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	145,311	33,899
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	136,108	39,380
減価償却費	246,963	261,210
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△210	△60
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	△1,616	△15,227
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,659	20,037
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,411	6,397
ポイント引当金の増減額(△は減少)	-	23,988
受取利息及び受取配当金	△1,021	△384
支払利息	68,898	65,331
固定資産除却損	12,570	17,334
売上債権の増減額(△は増加)	△158,075	△99,309
たな卸資産の増減額(△は増加)	18,454	△44,981
仕入債務の増減額(△は減少)	203,204	392,134
その他	△52,372	135,710
小計	504,977	801,561
利息及び配当金の受取額	913	277
利息の支払額	△102,329	△81,647
訴訟関連損失の支払額	-	△28,783
法人税等の支払額	△13,851	△11,560
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>389,710</b>	<b>679,847</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	90,000	70,000
有形固定資産の取得による支出	△159,166	△85,586
無形固定資産の取得による支出	-	△40,354
投資有価証券の取得による支出	△148	△148
差入保証金の差入による支出	-	△81,938
差入保証金の回収による収入	208,000	4,426
長期前払費用の取得による支出	△139,884	△46,628
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,199</b>	<b>△180,228</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	2,093,960	-
長期借入金の返済による支出	△2,433,954	△184,550
社債の償還による支出	△95,000	-
リース債務の返済による支出	△6,563	△23,675
その他	△2	△86
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△441,559</b>	<b>△208,312</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△53,049	291,306
現金及び現金同等物の期首残高	1,741,987	1,376,123
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,688,938	1,667,430

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

## 4. 補足情報

## (1) 連結売上高の内訳

	前第1四半期 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)		当第1四半期 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
㈱さいか屋	9,422,320	97.9	9,018,424	97.8	△403,895	95.7
アルファトレンド㈱	196,828	2.0	201,876	2.2	5,047	102.6
㈱さいか屋友の会	4,478	0.1	4,319	0.0	△158	96.5
小計	9,623,627	100.0	9,224,620	100.0	△399,006	95.9
内部売上高の消去	△184,882	—	△195,001	—	△10,118	105.5
合計	9,438,744	—	9,029,619	—	△409,125	95.7

## (2) 店別売上高(単体)

	前第1四半期 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)		当第1四半期 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
川崎店	2,663,581	29.1	2,672,425	30.6	8,844	100.3
横須賀店	2,512,826	27.5	2,395,073	27.4	△117,752	95.3
藤沢店	3,718,940	40.6	3,463,341	39.6	△255,598	93.1
町田ジョルナ	258,398	2.8	207,576	2.4	△50,821	80.3
小計	9,153,745	100.0	8,738,417	100.0	△415,328	95.5
テナント及び手数料収入	268,574	—	280,006	—	11,432	104.3
合計	9,422,320	—	9,018,424	—	△403,895	95.7

## (3) 商品別売上高(単体)

	前第1四半期 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)		当第1四半期 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)		前年対比・増減	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
衣料品	3,018,240	33.0	2,618,528	30.0	△399,712	86.8
身回品	689,733	7.5	891,710	10.2	201,977	129.3
雑貨	1,318,585	14.4	1,411,750	16.2	93,165	107.1
家庭用品	318,238	3.5	306,160	3.5	△12,078	96.2
食料品	2,979,987	32.5	2,794,693	32.0	△185,293	93.8
食堂・喫茶	308,773	3.4	326,789	3.7	18,015	105.8
その他	520,186	5.7	388,784	4.4	△131,401	74.7
合計	9,153,745	100.0	8,738,417	100.0	△415,328	95.5

外商扱高	1,803,220	19.7	2,547,868	29.2
------	-----------	------	-----------	------

※本年度より外商扱高の範囲を拡大しております。